

中津市木村記念美術館企画展

「生誕 130 年 ^{たけだ よしへい}武田由平展－創作版画わが人生－」

担当：社会教育課 吉川（電話 0979-23-8615）

中津市ゆかりの版画家：武田由平（たけだ よしへい、1892-1989）の生誕 130 年を記念して企画展を開催します。現在の岐阜県高山市出身の武田は、昭和 4 年に図画教員として中津に赴任した頃から本格的に木版画制作に取り組み、創作版画の中心作家として活躍しました。本展覧会では、身近な風景や草花など、晩年まで精力的に発表し続けた木版画を中心に、制作過程を物語る下絵や版木、道具類などをあわせて展示します。

展覧会情報

会 期：令和 4 年 9 月 17 日(土)～10 月 31 日(月)

会 場：中津市木村記念美術館

開館時間：9:00～17:00(入館は 16:30 まで)

休 館 日：火曜日

※10 月 15 日（土）～17 日（月）は文化行事のため臨時休館

観 覧 料：一般 200 円、高校生・大学生 100 円、中学生以下無料

主 催：中津市木村記念美術館（電話 0979-22-7767）



《奥飛騨早春》 1962 年 中津市木村記念美術館

関連イベント

○ギャラリー・トーク

日時：9 月 17 日(土)、10 月 10 日（月）14:00～

会場：木村記念美術館展示室 ※申込不要、観覧券が必要

○ワークショップ「彫りと摺り、木版画に挑戦！」

日時：10 月 29 日（土）13:30～15:30

講師：美術館学芸員

会場：小幡記念図書館 視聴覚室

定員：15 名 ※参加費無料、要事前申込（美術館へ電話）



《雛芥子》 1957 年 大分県立中津北高等学校

同時開催 武田由平展－アートで中津をつなぐ合同展－

中津市内各所で武田由平の作品などを紹介する展覧会を開催します。

■Gallery こうひいや

会 期：9月17日（土）～25日（日）

時 間：10:00～18:00

場 所：中津市中央町1丁目6-62

観覧料：無料

■久恒家住宅

会 期：9月17日（土）～25日（日）

時 間：11:00～16:00

場 所：中津市上宮永3-1

観覧料：無料

■旧平田郵便局

会 期：10月1日（土）～9日（日）

時 間：10:00～17:00

場 所：耶馬溪町平田1387-5

観覧料：無料

■平田邸「蔵」

会 期：10月1日（土）～9日（日）

時 間：10:00～17:00

場 所：耶馬溪町平田1062

観覧料：無料

■中津市歴史博物館オープンギャラリー

前期展示「我が家の由平先生」

会 期：9月21日（水）～10月10日（日）

時 間：10:00～17:00

場 所：中津市1290（三ノ丁）

観覧料：無料

後期展示「みんな版画家」

会 期：10月12日（水）～30日（日）

時 間：10:00～17:00

観覧料：無料

※合同展に関する問合せ先：NAKATSU ART Labo（Gallery こうひいや内 電話 0979-25-2839）

中津市木村記念美術館企画展

武田 誕生 由平 130年 甲木 展 野田 匠

創作版画
わが人生

2022年

9月17日[土] ▶ 10月31日[月]

中津市木村記念美術館

[開館時間] 9:00~17:00(入館は16:30まで)

[休館日] 火曜日 ※10月15日(土)~17日(月)は文化行事のため臨時休館

[観覧料] 一般200円/高校生・大学生100円/中学生以下無料

(※なかはく・中津城・福澤旧居共通観覧券提示の場合、一般100円、高校・大学生50円)

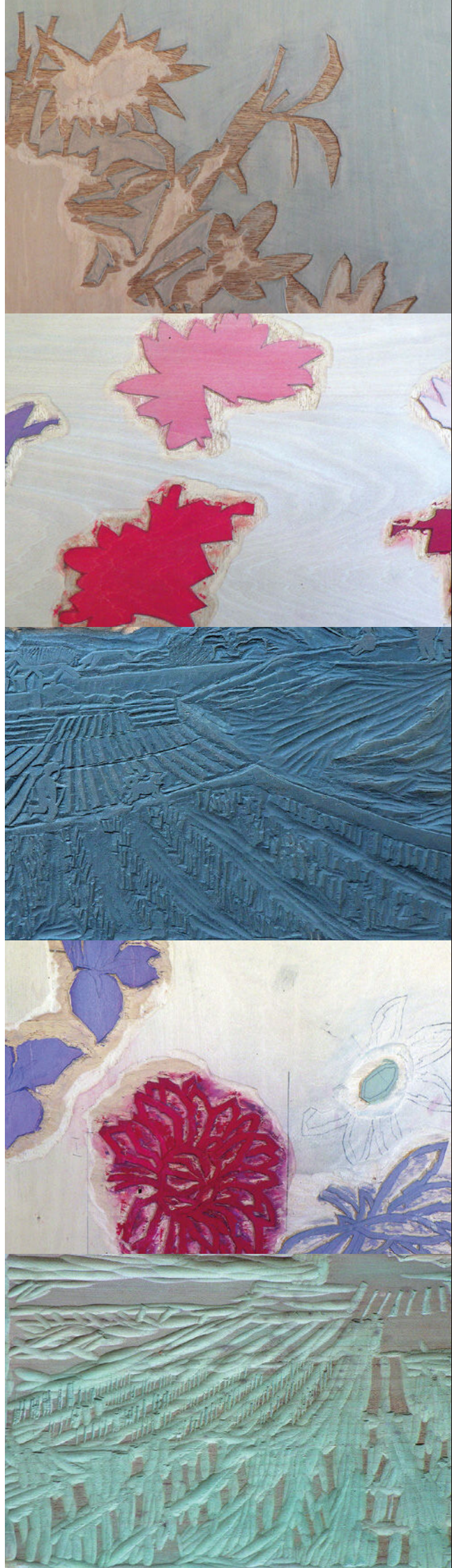
[主催] 中津市木村記念美術館

[協力] 大分県立中津南高等学校、大分県立中津北高等学校

[助成] 一般財団法人 自治総合センター



〒871-0056 大分県中津市1366-3(片端町)
中津市木村記念美術館 TEL(0979)22-7767
<http://www.city-nakatsu.jp/doc/2015051200154/>



生誕130年

武田由平展

— 創作版画わが人生 —

exhibition

本展覧会では、中津市ゆかりの版画家：武田由平(たけだ よしへい、1892-1989)を取り上げます。武田由平は、現在の岐阜県高山市に生まれ、1929(昭和4)年に図画教員として中津に赴任した頃から、本格的に木版画制作に取り組み、地方にありながら創作版画の中心作家として活躍しました。身近な風景や草花など、晩年まで精力的に発表し続けた木版画を中心に、制作過程を物語る下絵や版木、道具類などをあわせて展示します。

関連イベント

event

ギャラリー・トーク(展示解説)

9月17日(土)、10月10日(月)

時間:14:00~(30分程度)

会場:木村記念美術館展示室

担当:吉川和彦(当館学芸員)

※申込不要/観覧券が必要

ワークショップ

「彫りと摺り、木版画に挑戦！」

はがきサイズの木版画制作を行います。

10月29日(土)

時間:13:30~15:30

会場:小幡記念図書館 視聴覚室

講師:吉川和彦(当館学芸員)

定員:15人(無料)

※要事前申込(美術館へ電話)



左上:「粟」1937年 中津市木村記念美術館
左下:「奥飛騨早春」1962年 中津市木村記念美術館
右:「雛芥子」1957年 大分県立中津北高等学校
表紙:「卓上の花」「風景」版木部分

同時開催

武田由平展—アートで中津をつなぐ合同展—

中津市内各所で武田由平の作品などを紹介する展覧会を開催します。

Gallery こうひいや

9月17日(土)~25日(日)

時間:10:00~18:00

場所:中津市中央町1丁目6-62

観覧料:無料

ワークショップ「小さな籐かご編み」

日時:9月17日(土) ①10:30~②14:00~

会場:Gallery こうひいや

講師:籐かご教室「紡ぎ」主宰 柴田典子

料金:3,300円

定員:各回10名ずつ

ギャラリー・トーク「由平先生を語る」

日時:9月17日(土) 19:00~

会場:Gallery こうひいや

講師:画家・外園雅美、学芸員・吉川和彦

料金:1,000円(コーヒー付き)

定員:20名程度

申込み:Gallery こうひいや (0979)25-2839

久恒家住宅

9月17日(土)~25日(日)

時間:11:00~16:00

場所:中津市上宮永3-1

観覧料:無料

ワークショップ「大人の木版画体験」

はがきサイズの木版画制作(多色摺り)を行います。

日時:9月24日(土)、25日(日) 13:30~15:30

会場:久恒家住宅 奥座敷

講師:学芸員・吉川和彦

料金:2,500円(材料費込み、お茶付き)

定員:両日共に12名ずつ

申込み:久恒家住宅 (0979)22-7944

中津市歴史博物館 オープンギャラリー

「我が家の由平先生」

9月21日(水)~10月10日(月)

「みんな版画家」

10月12日(水)~30日(日)

時間:9:00~17:00

場所:中津市1290(三ノ丁)

観覧料:無料

問合せ:中津市歴史博物館 (0979)23-8615

※合同展全体に関する問合せ

NAKATSU ART Labo

(0979)25-2839(Gallery こうひいや 内)

旧平田郵便局

10月1日(土)~9日(日)

時間:10:00~17:00

場所:中津市耶馬溪町平田1387-5

観覧料:無料

ワークショップ

子どもの木版画体験「年賀状を作ろう」

日時:10月8日(土)、9日(日) 10:00~16:00

会場:旧平田郵便局

講師:学芸員・吉川和彦

料金:摺り体験500円、彫り体験500円

摺り彫り体験1,000円

定員:両日共に12名ずつ

申込み:旧平田郵便局活用プロジェクト実行委員会
050-5838-7897

平田邸「蔵」

10月1日(土)~9日(日)

時間:10:00~17:00

場所:中津市耶馬溪町大字平田1062

観覧料:無料

問合せ:旧平田郵便局活用プロジェクト実行委員会
050-5838-7897

平田邸一般公開

日時:10月1日(土)~9日(日) 10:00~15:00

入館料:1,000円(お土産付き)

※建物の構造上、入場をお待ちいただく場合があります。

問合せ:平田邸活用推進協議会 (0979)54-2117



版画家・武田由平について

武田由平は、1892(明治25)年に現在の岐阜県高山市に生まれました。岐阜県師範学校を卒業し、郷里高山の小学校に赴任します。図画の授業に版画制作を取り入れるなど、自由画教育を飛騨地方で最初に実践した人物です。

1929(昭和4)年、中津市の旧制中津中学校(現在の中津南高等学校)に図画教員として転任した頃から、美術教育に情熱を注ぐ傍ら、本格的に木版画制作に取り組みました。日本版画協会会員として、官展および日展を主に作品を発表し、戦後は、棟方志功らと立ち上げた日本版画会の創立委員として、創作版画の表現を追求し続けました。

教え子たちの中には、中山忠彦(1935-)、山中清一郎(1912-2003)、山本常一(1910-1994)ら、のちに中央で活躍する作家も現れます。また、田中長光(1927-)、花崎宏志(1936-)といった教育者・版画家として地元で活躍する作家も輩出しています。

1952(昭和27)年、旧制中津中学校の教え子たちが集まり、山国川に影を映す櫺くぬぎにちなんで名づけたという美術団体「櫺映舎れきえいしゃ」を結成。翌年には武田を副会長に中津美術協会が設立されました。こうした活動は、中津のみならず大分の美術界発展に大きな功績を残しました。

1982(昭和57)年には、武田の長年の功績に対して中津市民栄誉賞が贈られています。同じ年には中津市の新庁舎が完成し、ロビーには「中津夏祭」の大きな壁画が掲げられました。武田は、1989(平成元)年に97歳の生涯を閉じました。版画家の生誕130年を迎えた今日、教え子たちが中津の芸術文化活動を支えており、市内には今なお多くの作品が愛蔵されています。



武田由平《中津夏祭》1958年